

# ホーローキッチンパネル

## 施工要領書



当社のホーローキッチンパネルをお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。  
末永くご愛顧頂くためにも、この施工要領書を良くお読み頂き、正しくご設置下さいますよう  
よろしくお願い致します。

**J F E 建材株式会社**

## ホーローキッチンパネル(以下キッチンパネル)のお取り扱いについてのご注意！



ホーローキッチンパネルを安全に施工していただくためのご注意です。  
必ず最初にお読み頂きまして、けが・事故等の防止のためにお守りください。  
ホーローキッチンパネルは薄鋼板にガラス質のホーロー掛けを施した  
製品なので、取り扱いには細心の注意をお願いいたします。

- キッチンパネルは巻物で納入されます。納入されましたら一度広げてご注文の寸法をご確認ください。  
保管は水のかからない屋内の平らな場所に、箱蓋を上にして底に異物の挟み込みがないよう置いてください

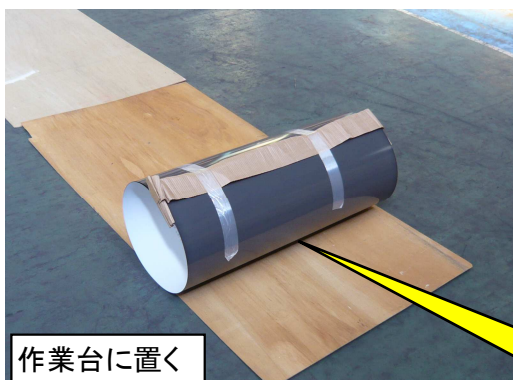
### 【箱型段ボール梱包】



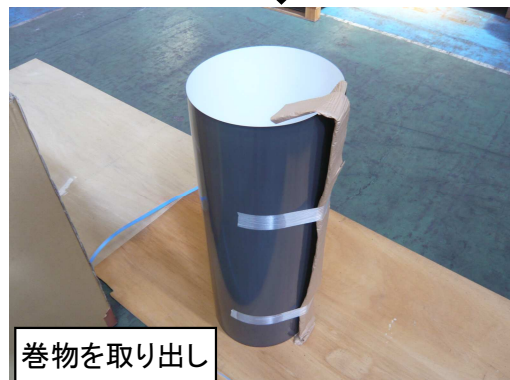
着荷姿



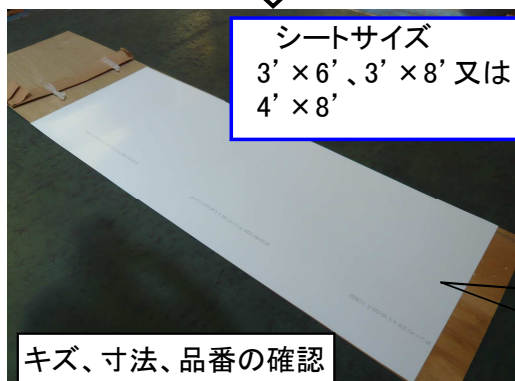
開梱



作業台に置く



巻物を取り出し



キズ、寸法、品番の確認

シートサイズ  
3'×6'、3'×8' 又は  
4'×8'

**この時に製品を寝かせた上から押しつぶすと元に戻らない折れ(腰折れ)が発生するので注意！！**

表面は白色で養生フィルム付きです。  
裏面は黒色で施工時に接着剤や両面テープを貼る面になります。

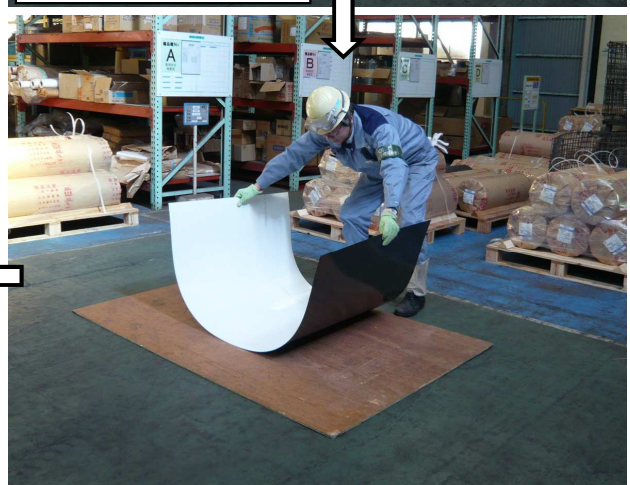
●キッチンパネルは薄鋼板にガラス質のホーロー掛けを施した製品なので、移動、反転等でパネルを動かされる際は**必ず滑り止め付きの軍手、革手袋**を装着の上、「**腰折れ**」に十分ご注意ください。お取り扱いください。

(腰折れを入れてしまいますと、もとに戻りません。設置後に目立ってしまいます。)

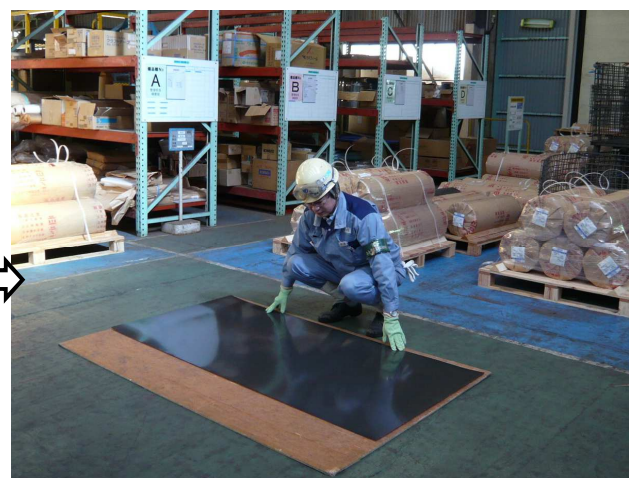
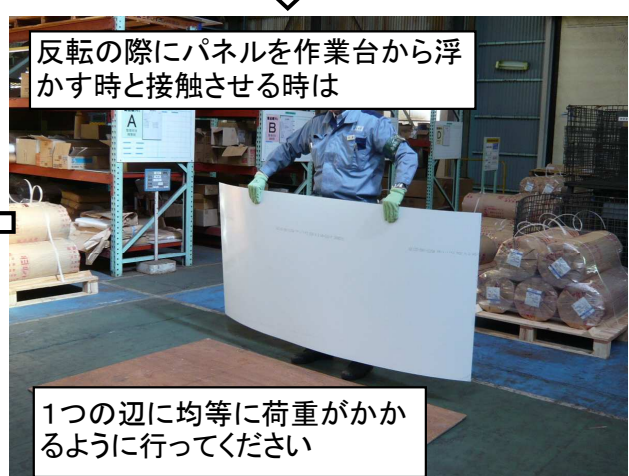
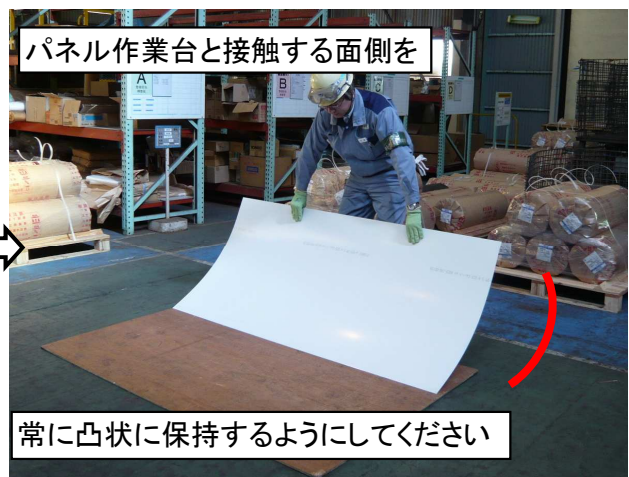
特に大きな板の場合は、2名で慎重にタイミングを合わせて行ってください。

腰折れ: 大きな薄板で起こりやすく、平板の途中で意図しない折れ曲がりができること。

### 【移動時の持ち方】



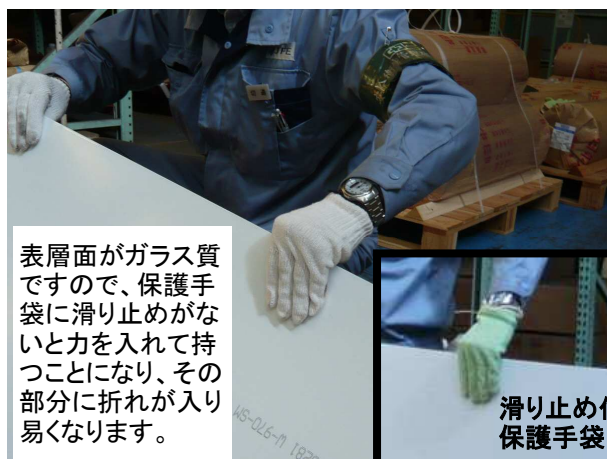
## 【反転時の持ち方】



## 【腰折れが入りやすい扱い例】



平置き状態から薄板の縁を最初に持つ場合に角がつまみ易いですが、そのまま持ち上げると腰折れを入れ易くなります。



表層面がガラス質ですので、保護手袋に滑り止めがないと力を入れて持つことになり、その部分に折れが入り易くなります。



滑り止め付保護手袋

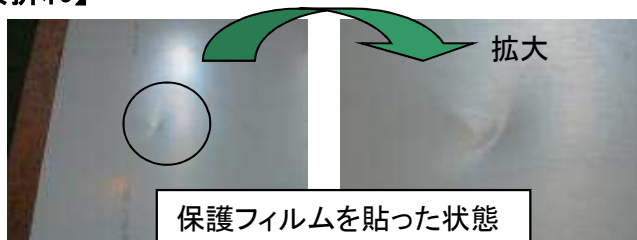


長尺物を反転する際に、長手方向からの反転は安定が悪くパネルのハンドリングが難しいので腰折れを入れ易くなります。



持ち運ぶ際に、パネルをV字の状態に運ぶと、腰折れを入れ易くなります。

## 【腰折れ】



保護フィルムを貼った状態



保護フィルムを剥いだ後

- キッチンパネルの端部、切断面は絶対に**素手でさわらないでください**。

特に切断面はホーローのガラス粉が付着している場合がありますが大変危険ですので、必ず保護具を着装してください。

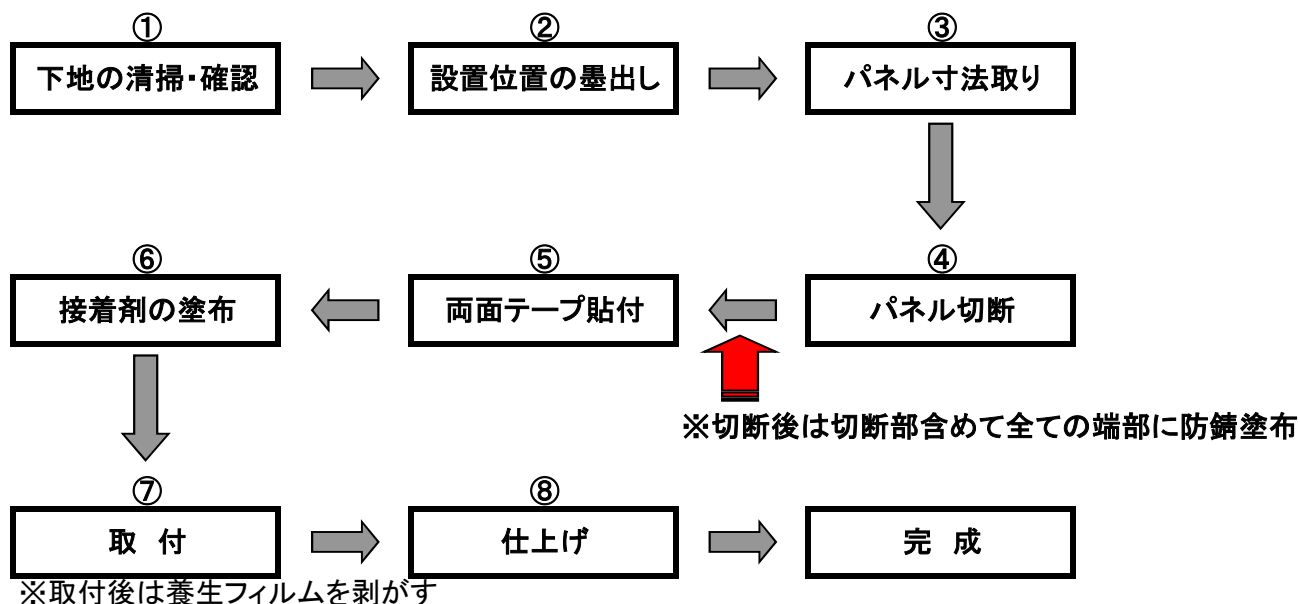
- キッチンパネルの設置下地は石膏ボード、ケイ酸カルシウム板を原則としますが、

### 《コンクリート面に直接設置される場合は下記事項を必ずお守りください！》

- ・設置面に凹凸がある場合は必ず不陸を無くして平滑な面を確保してください。
- ・躯体コンクリートにモルタル等で不陸調整をされた場合は、モルタルの剥離がないように十分注意してパネル重量（約3.2kg/m<sup>2</sup>）を保持できる強度を確保してください。
- ・コンクリート及びモルタルは4週程度の養生を行い内部水を十分に排除させてください。

## キッチンパネルの設置方法

キッチンパネルの設置方法は大きく分けると、下記の手順になります。



各手順について順を追って説明しますので、安全に施工を行ってください。

### 事前に準備するもの

- ・ホーローキッチンパネル：(3.2kg/m<sup>2</sup>)
- ・両面テープ  
幅20～25mm、厚み1mm程度のもをご用意下さい  
(当社ジョイナーをご使用頂く場合は、0.1mm程度の厚みのもも  
ご用意お願い致します)
- ・接着剤  
キッチンパネル用の弾性変成シリコーン系樹脂接着剤をご用意下さい
- ・防錆塗料(切断端部用)
- ・シーリング材、コーキングガン、ヘラ、マスキングテープ
- ・ジョイナー(納まりによります) ◆当社でも端部(品名:見切り)、入出隅(品名:L型エッジ)、  
平目地(品名:T型平目地)用をご用意しています。
- ・一時預け用のピン、木片
- ・滑り止め付き軍手、皮手
- ・保護めがね、マスク
- ・金切り鋏、電動ノコ  
電動ストレートシャー
- ・墨だし道具一式

※孔明けが有る場合は、ホルソー、ドリル等が必要になります。

## ① 下地の清掃・確認

設置ができる下地は、石膏ボード、ケイ酸カルシウム板を原則とします。

接地面の平滑度を確認し、段差等がある場合は平滑に均してください。また、下地にホコリ、ゴミ等がついている場合は拭き取ってから次の作業に移ってください。

## ② 設置位置の墨出し

設置するキッチンパネルの寸法に合わせて、下地に基準となる線を入れてください。

この時に下地面の立ちや、直交部の角度が設計図どおり出ているかを確認をしてください。

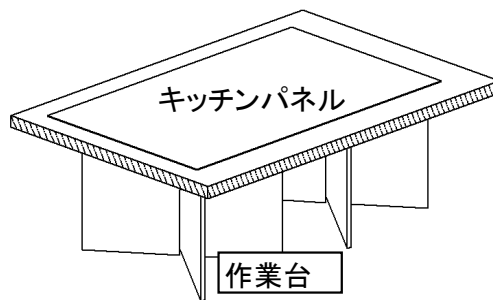
キッチンパネルの貼り付けるサイズが大きい場合は、この時に両面テープの大まかな位置(→⑤ 両面テープの貼り付け を参照)を出しておくとな後々便利です。

## ③ パネル寸法取り

設計寸法に合わせて、キッチンパネルに線を入れてください。この時、下地の墨出し時に確認した寸法を十分考慮してください。

また、キッチンパネル同士が直交する部分では、3mm程度の目地を取るようになしてください。

※図のような作業台をご用意されますと、寸法取りや加工時の作業性が上がります。



## ④ パネル切断

当社のキッチンパネルは金切り鋏で切断できます。

電動ノコ等をお使いになる場合は、スタイロフォームを製品下に敷いて切断してください。

切断時には、軍手、革手袋等を装着して、切断部での切創には十分気を付けてください。

また、切断時に出るホーロー片は素手で触らないようにし、すぐに清掃してください。

切断後は一度、下地に出した基準墨に当ててみて正しい寸法で切断できているかを確認してください。

穴あけ、切り欠き等は電動ホルソーか、四隅を電動ドリルで穴あけしてから金切り鋏で切断して、くり抜いてください。切断後の板は切断部を含めて全ての端部に、防錆塗料の塗布をお願いします。



(切断)ストレートシャー



(切断)金切鋏・・・東北エスパル社 品名・・伊達直



(切断)丸ノコ



(穴あけ)ホールソー

【切断後の廻りに飛んでいる切粉の掃除は必ず行ってください。】

【切断後の板は切断部を含めて全ての端部に、防錆塗料の塗布をお願いします。】



(錆止め塗料塗布)端部全てに塗ります



## ⑤ 両面テープの貼付

下地に出した墨に合わせて、キッチンパネル裏面(黒色面)に両面テープを貼り付けてください。

下地にゴミ、ホコリが無いかは再度確認してください。

貼り付けはキッチンパネルの4周枠を5mm程度控えて貼り、(ジョイナーがある場合はその寸法を加えて下さい)その間を格子状に400~500mmになるように貼り付けます。

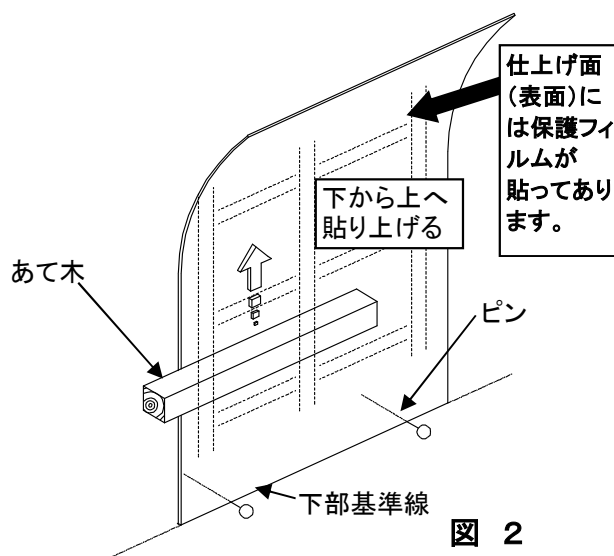
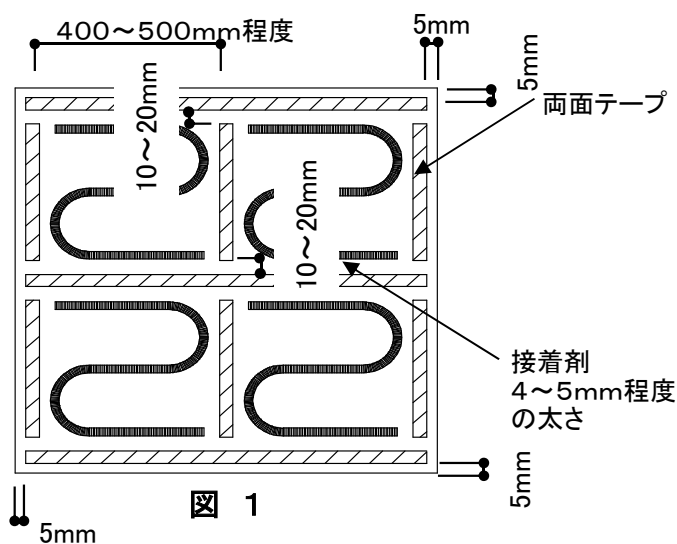
貼り付け後、離型紙の上から念入りに押さえて確実に貼り付けて、両面テープにしわができないようにしてください。

## ⑥ 接着剤の塗布

ここでも下地にゴミ、ホコリの有無を確認して、ある場合は拭き取ってください。

パネル裏面への塗布量は接着剤1本あたり1.3㎡程度を目安に、図1を参考として下さい。

塗布後は接着剤の各メーカー様の表示されている可使用時間以内に貼り付けて下さい。



(接着)両面テープ+接着剤

## ※ご注意！

キッチンパネルの仕上げ面には保護フィルムが貼ってあります。  
接着剤の塗布作業時には、お間違えのないように必ず表・裏を確認してから行ってください。

## ⑦ 取付

キッチンパネル裏面のゴミ、ホコリをよく拭き取り、両面テープの剥離紙を剥がしてください。

②で出した基準線に合わせて貼り付けてください。

貼り付ける際には、キッチンパネルの下部から上方向へ貼り上げるようにしてください。図2

※キッチンパネルの下部基準線のパネル幅の2箇所にピンを差し込み、一度そのピンに

キッチンパネルを預け、左右の位置を合わせてから貼り上げると綺麗に貼れます。

仕上げ等に影響がなければピンの代わりに木片を釘打ちし、しっかりとした預け枠を作れば

作業効率は更に増して綺麗に貼れます。

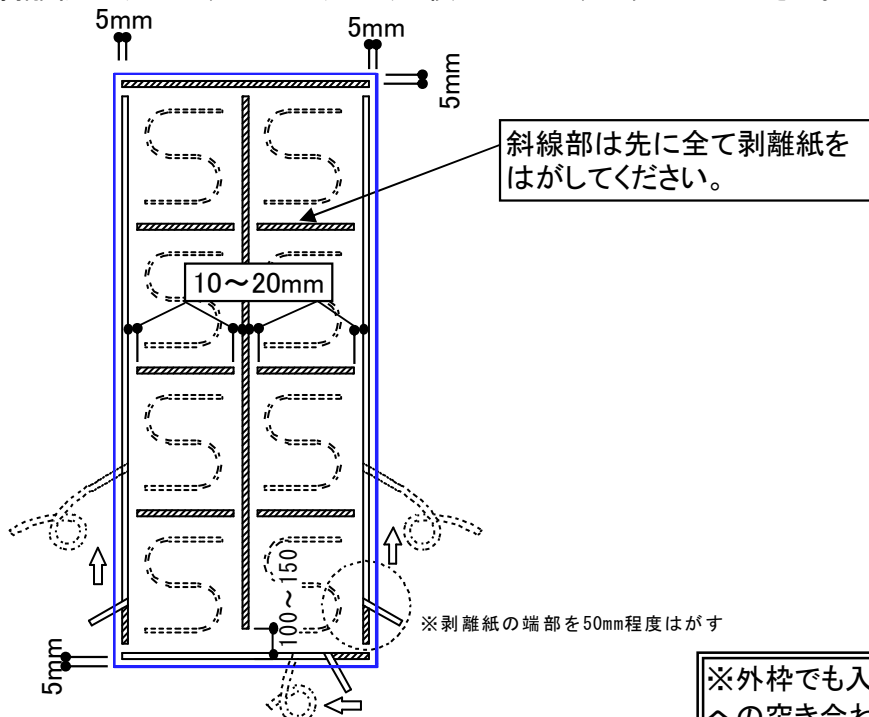
キッチンパネルを貼る際には、まず最初に両面テープの部分を手で軽く押さえて全体の位置を決め、その後に必ず両面テープをまたぐようにあて木等をあてて、全体を均してください。

【この時に接着剤の塗布部を手で押さえないようにしてください。また、接着剤の硬化が終わるまでは、パネルに触らないようにしてください！】

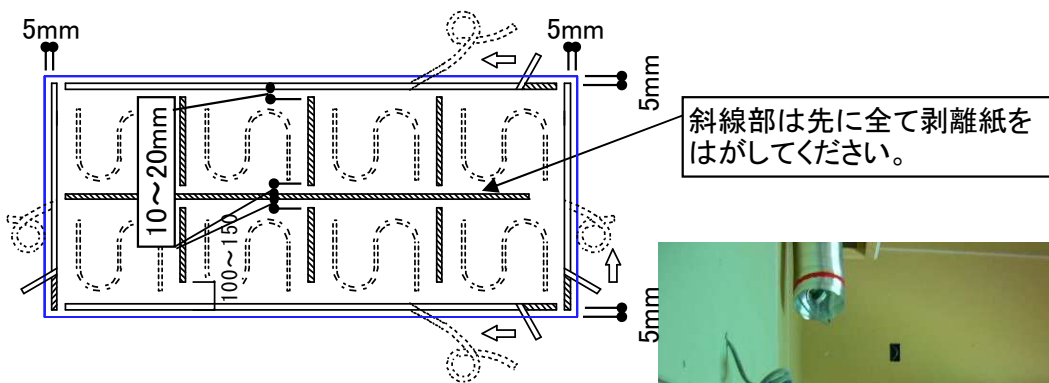
※大板の取り付けの場合

大板の場合は板の位置決めが難しいので、外枠4周の両面テープを端部の50mm程度だけ剥がして位置決めをしながら徐々に剥離紙をはがしてください。

剥離紙は破れやすいのでゆっくりと慎重にはがすようにしてください。



※外枠でも入隅への突き合わせ部や天井への突き合わせ部のように剥がしながらの作業が行えないところは、先に剥離紙をはがしてから作業を行ってください。



(貼り付け)2名以上での貼り合わせがオススメです。

※キッチンパネルの取付後には、仕上げの表面に貼ってある養生フィルムを剥がしてください。

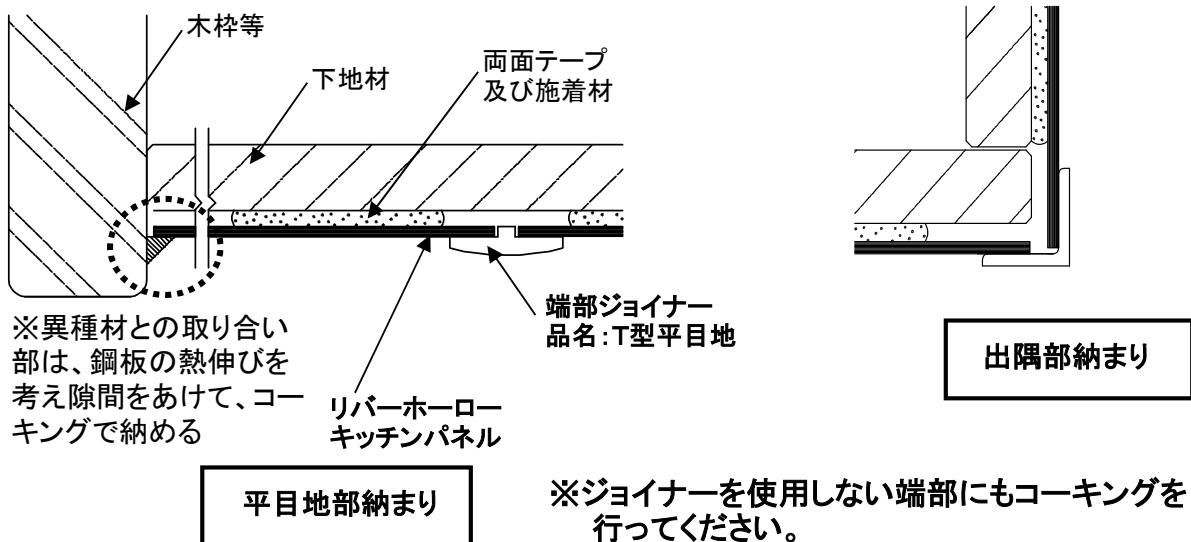
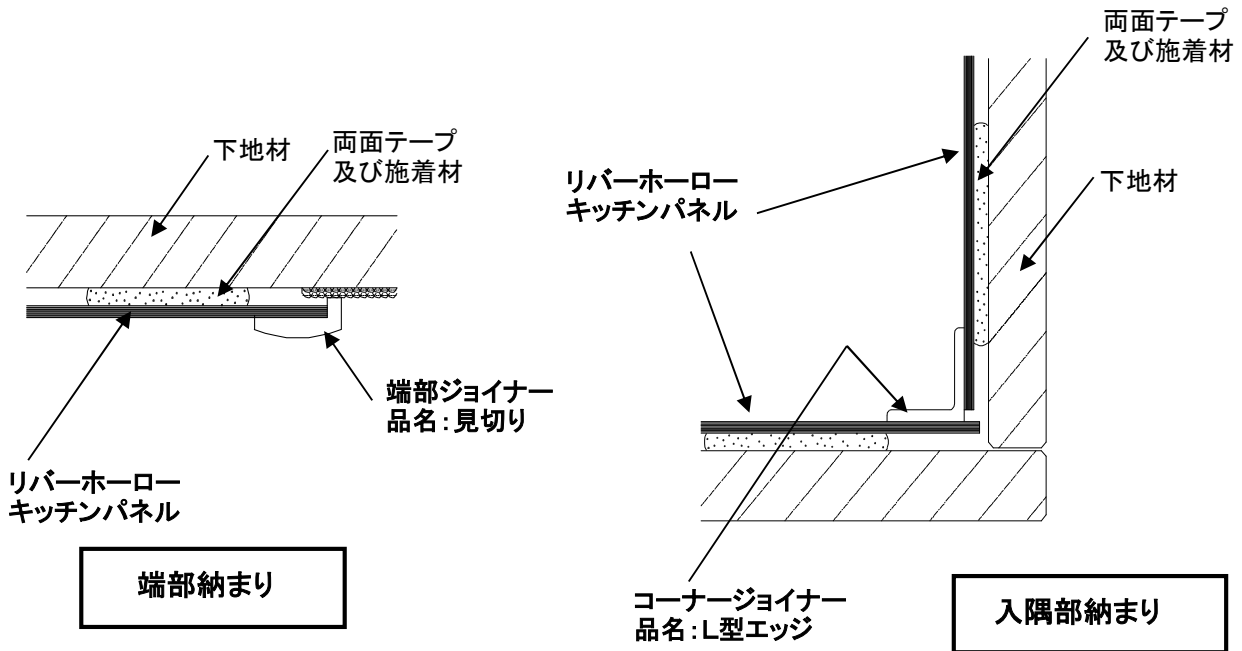
## ⑧ 仕上げ

パネル端部、パネル同士のつなぎ部についてはジョイナーを貼り、仕上げてください。

(当社のキッチンパネルの厚みは約0.5mmです)

## 納まり参考例

JFE建材でご用意できるジョイナーによる納まり



当社でご用意できるジョイナーは  
見付け幅12mm(見切り、L型エッジ、T型平目地):アルミ製  
見付け幅8mm(見切り):樹脂製 の商品となります。

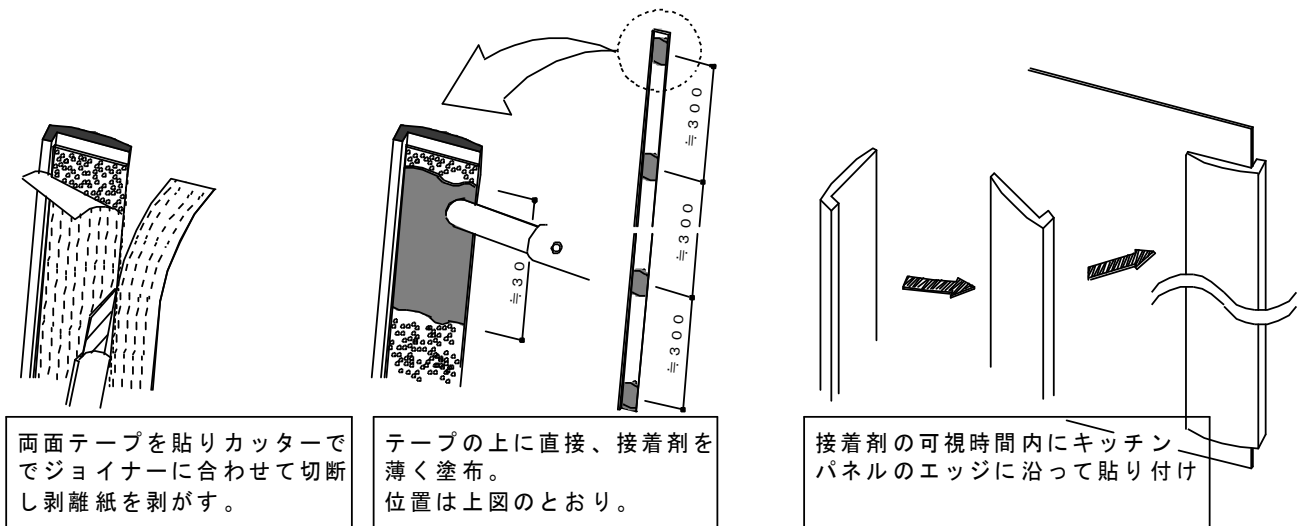
## 貼り付け方法

所定の長さに金鋏、電動丸ノコを使って切断します。(端部のバリはヤスリ等できれいに仕上げてください)

キッチンパネルとの接触面に厚さ0.1mm程度の薄い両面テープを貼り、パネルを貼る際にご用意  
頂いたシリコン接着剤を300mmピッチで30mm長さに薄く塗りつけて下さい。

パネルエッジに呑み込み角を当てて [他との取り合いでパネルエッジが垂直もしくは平行でない  
場合は取り合いとの納まりを優先して下さい] 慎重に貼り付け、はみ出した接着剤はすぐに拭き  
取って下さい。この際、溶剤等の使用はお止め下さい。

※先に墨出しを行ってジョイナー端部外にマスキングテープを貼れば接着剤のはみ出しは防げます。



## J F E 建材株式会社

リバーホーロー営業部

〒108-0075

東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス11階

TEL 03-5715-7580

FAX 03-5460-3231

2019/7/25

**JFE建材ホーローキッチンパネル加工用 鋏 丸ノコ刃(チップソー)について**

## 板金用金鋏

メーカー名	商品名、品番等
(有)東北エスパル	伊達鋏

## ホーロー鋼板が切れるとして販売している刃

メーカー名	商品名、品番等
大見工業(株)	BX-100 (金属・板金用チップソー)
アイウッド(株)	天匠 サイディング用
(株)モトユキ	MK-80H、KS-80H、BK-80E(金属サイディング・板金用)
(株)チップソージャパン	インテリアソー IS-100,125等

## 薄板板金用として販売

リヨービ(株)	6653527(防じんスチールカッタ用チップソー 板金薄鉄板用)
マキタ(株)	A-31192 (薄板金属用チップソー)
日立工機(株)	0032-6733 (薄板鉄板・アルミサッシ用チップソー)

**ホーローキッチンパネル施工用 錆止め塗料、接着剤、両面テープ 推奨商品**

## 錆止め塗料:水系、弱溶剤系変性エポキシ塗料

メーカー名	商品名、品番等
大日本塗料(株)	アロナEPO
	ワンツーエポ
エスケー化研(株)	エポサビマイルド
関西ペイント(株)	ザウルスEX II
川上塗料(株)	ネオプラマイルド
アトムサポート(株)	さび止め・鉄部用
ロックペイント(株)	強力サビ止め
神東塗料(株)	クイックエポプライマー
カンペハピオ(株)	さび止め速乾エポキシ

## 両面テープ:支持体(ポリエチレン)、粘着材アクリル系 の厚み1mm程度

メーカー	商品名
アイカ工業(株)	ZK
セメダイン(株)	ボードテープ310
コニシ(株)	キッチンパネルテープ
積水化学工業(株)	#532S

## 接着剤:シリコン系弾性接着剤

メーカー	商品名
アイカ工業(株)	アイカエコエコボンドSE-1
セメダイン(株)	ボードロック310
	ボードロックSF
コニシ(株)	キッチンパネル用
	MPX-1
	スーパーステン
積水化学工業(株)	セクスイボンド#75-B

## キッチンパネル用ジョイナー仮止め用両面テープ

メーカー名	品番等
(株)ニトムズ	T4440
住友3M(株)	CT-6348
(株)寺岡製作所	NO 777C NO 778K
日東電工(株)	NO 5610